

(別紙4(2))

事業所名: グループホームさくらの里

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化委員会の設置が無い。	身体拘束適正化委員会の設置の記載は無いが、毎月2回の会議は行い、記載はしている。月初めに介護保険課にも書類を提出している。	居室を夜勤者の目の届く場所に変更し、見守りの出来る時には体幹ベルトを外しています。	直ちに
2	35	自然災害に対する対応・訓練がなされていない。	地震による自然災害の避難訓練を行う。	3月28日に地域の消防団の方にも参加して頂き、自然災害の避難訓練を行います。	2ヶ月
3	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保、居室の入り口のカーテンがレースの為、プライバシーが確保できていない。	2月1日より、居室入り口のカーテンをレースから防災カーテンに交換する。	カーテンを交換した事により、プライバシーが確保でき、穏やかに過ごされている。	直ちに
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。